

■5月総会及び記念講演会 同志社大学東京オフィス

◆日時：2018年5月31日（月）13:30 - 17:00

◆場所：同志社大学東京オフィス

電話番号：03-6228-7260

（東京都中央区京橋2丁目7番19号 京橋イーストビル3階）

◆内容

13:30 - 14:30 総会（会員紹介、2017年度活動報告・決算報告、2018年度活動予定・予算案）

14:45 - 17:00 総会記念講演会

オープニング（理事長）5分

■講演1

・ 題目：「ESG投資の潮流と健康、快適性に係る環境認証の動向」 （講演50分+討議10分）

・ 講演者：CSR環境デザイン投資顧問株式会社 代表取締役 堀江隆一

・ 概要：GRESB（グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク）、

・ 内容：

国内外で環境・社会・ガバナンス（ESG）への配慮と経済性の両立を図る ESG 投資が広まる中、不動産分野においては、地球環境負荷の低減だけでなく、入居者の健康と快適性（ウェルビーイング）、知的生産性への注目が高まっている。海外の先進事例から国内における健康、快適性の認証制度の創設、さらにはそうした認証制度の不動産価値への反映につき、現状と今後の展望をお話する。

■講演2

・ 題目：「建築と生産性」 （講演50分+討議10分）

・ 講演者：千葉大学グランドフェロー 川瀬貴晴（経産省 省エネルギー委員会座長）

・ 概要：新時代の空調、IoT、快適 AI など

・ 内容：

1980年代にインテリジェントビル概念が生まれ、その後2000年ころからは建築計画において知的生産性の概念が導入されるようになった。今では日本のオフィスビルなどにおいて知的生産性の概念は一般化してきているが、最近ではさらに健康やIoTといった視点での評価が話題になっている。建築計画におけるこのような流れについて概観し、これからの建築の在り方を考えてみたい。

17:10 クロージング（会長）

17:15 - 18:30 交流会（立食、参加無料）

・ 会場内でビール、お茶、ジュース、つまみ、軽食

◆当日の写真



**知的オフィス環境推進協議会
総会記念講演会**

◆日時：5月31日（木）14:45-17:10
◆場所：同志社大学「東京オフィス」内セミナールーム
<http://203yo.office.doshisha.ac.jp/access/map.html>
〒100-8302 東京都千代田区千代田2丁目7番19号 京橋イーストビル3階

オープニング
会長：二木美穂（同志社大学理工学部教授）

■講演1：「ESG投資の潮流と健康、快適性に係るビル認証の動向」
CSR環境デザイン役員顧問株式会社 代表取締役 藤江昇一氏

概要：国内外で健康・社会・ガバナンス（ESG）への配慮と経済性の両立を促す ESG 投資が広まる中、小規模分野においては、地球環境長電の経済だけでなく、人々の健康と快適性（ウェルビーイング）、知能生産性への注目が高まっている。海外の先進事例から国内における健康、快適性の検証事例の検証、さらにはそうした認証制度の不動産価値への反映につき、現状と今後の展望をお話しする。

■講演2：「建築と生産性」
千葉大学グランドフェロー 川瀬貴晴氏（経済省 省エネルギー委員会座長）

概要：1980年代にインテリジェントビルの概念が生まれ、その後2000年ごろからは建築計画において知的生産性の概念が導入されるようになった。今では日本のオフィスビルなどにおいて知的生産性の概念は一歩進んできているが、最近ではさらに健康やIoTといった点での評価が盛んになっている。建築計画におけるこのような流れについて概観し、これらの建築の在り方を考えてみたい。

クローージング（会長）
■参加者交流会

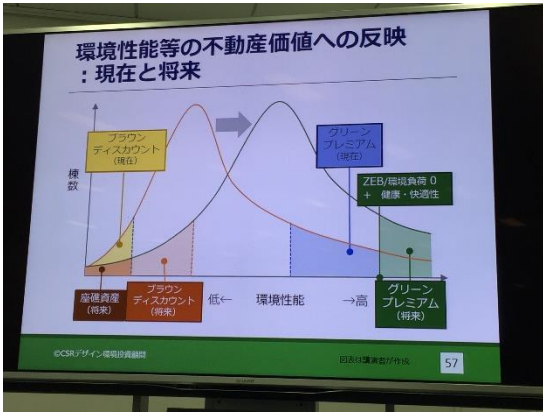
「座礁資産」からの「投資引き揚げ (divestment)」の動き

気候変動リスクは金融・投資にとってのリスク

「座礁資産」
「原油、石炭、ガス」を「事実上燃やることができなくなる」という気候変動に対するアクションから生じる潜在的に巨大な損失を、投資家が値を下げることがある

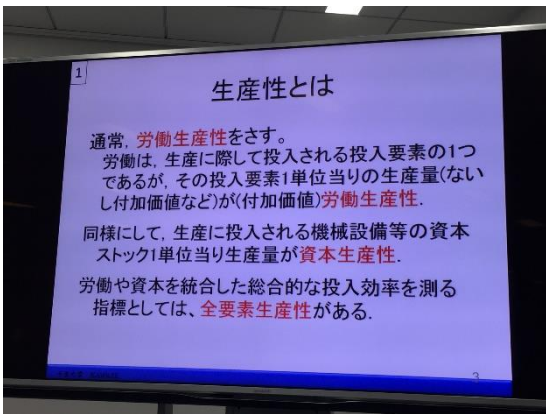
「投資引き揚げ」(divestment)
・ノルウェー政府年金基金、CalPERSなど、800以上の投資家が、石炭を中心とする化石燃料関連企業から投資を引き揚げ
・世界銀行は石油・ガスの開発に関する新規融資を停止

出版 Financial Times 2015年7月10日



目次

- 1.生産性とは
- 2.知的生産性について
- 3.知的生産性に係る歴史
- 4.知的生産性測定方法
- 5.SAP
- 6.知的生産性とライフサイクルコスト分析
- 7.これからの建築



◆開催関係者への礼状（その1）

CSR 環境デザイン投資顧問株式会社

代表取締役 堀江隆一様

写：知的オフィス環境推進協議会運営委員

同志社大学理工学部 三木です。

先日は知的オフィス環境推進協議会の総会記念講演会において、大変貴重なご講演を賜り、誠に有り難うございました。

堀江様の ESG 投資の潮流と健康・快適性に係るビル認証の動向に関するお話は、私にとっても、会場の皆様にとっても、始めて耳にする内容が多く、大変勉強になりました。

SDGs のことは政府の発表などで知っていましたが、ESG 投資については初耳でした。PRI（責任投資原則）という言葉も初耳で、地球環境のことを考えた投資であり、それが単なるナイーブな慈悲の心から来たものではなく、潜在的な投資リスクを避ける現実的な判断からのことであることを知り、世界の潮流を知らなかったことに恥ずかしい思いです。地球が持っている原油や石炭など、座礁資産と言われるものが多く、シェールオイルなど、石油は探せばまだまだ出てくると思っていたことが間違った認識だと思ひ至りました。

た。エネルギー、水、

こうした観点から環境不動産に注目が集まり、資材・廃棄物、敷地、室内環境などに関して評価が高い不動産が高く評価され、投資案件として優先されるだけでなく、環境性能が低い不動産では収益が見込めないばかりか、違法になる場合もあなにとぞることで、環境不動産市場が活性化し、地球も、投資家も、そしてワーカーも周辺市民も喜ぶという構図が理解できました。

さらに GRESB では、その不動産を利用する会社のマネジメントや実行と計測も評価されること、大変素晴らしい評価制度だと感じました。最先端の技術が導入されたビルやオフィスであっても、普段のモニタリングと評価が非常に重要であることは私も昔から感じておりました。

また、一般的な企業の営業費用の内訳で、人件費が 90%、賃料が 9%、そして光熱費が僅か 1%であることであり、健康ビルによってワーカーの健康と知的創造性が数%上がれば企業の関係者全員がハッピーになることを、経営者と従業員がきちんと理解することが重要だと再認識しました。

特に、堀江様のスライドの中に、病院での眺望が入院日数を大きく減らす部分があり、大変感動的でした。実は、私は知的照明システムの研究と共に、ICT 技術を応用した室内環境の改善に取り組んでおり、窓の無い空間に ICT 技術を応用した擬似窓システムの研究を数年前から進めており、昨年度は国のリサーチコンプレックス事業で 6000 万円の擬似窓付きのメタコンフォートラボをけいはんなイノベーションセンターに新設し、実験を進めており、その結果、本年度に奈良県立医科大学の集中治療室に我々が作った擬似窓が導入されました。今後、その成果が出てくると期待しています。ご参考までに我々の研究室の関連設備の紹介冊子を添付させていただきました。ご覧いただければ幸いです。

今回の堀江様のご講演に関しては、講演会後の交流会でも皆様が大変有益だったと感想を述べておられました。こうした機会を得ることができましたこと、大変素晴らしい総会記念講演会になり、堀江様には厚く感謝を申し上げます。大変お忙しい中、私どものためにお時間を割いていただきましたこと、本当に有り難うございました。

それでは、今後ともご指導を賜りたく、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。
有り難うございました。

◆開催関係者への礼状（その2）

千葉大学グランドフェロー

川瀬貴晴先生

写：知的オフィス環境推進協議会運営委員

同志社大学理工学部 三木です。

先日の知的オフィス環境推進協議会総会記念講演会では、大変貴重なご講演をいただき、有り難うございました。

先生の建築と生産性に関するご講演は大変興味深く、特に、知的生産性の歴史的計量化に関してのお話や、知的生産性を上げる環境のお話は、知的生産性というものを学術的見地から勉強することができ、充実した時間となりました。

室内環境の諸因子が複雑に人間の意識と行動に影響を与えること、また、それらの影響因子同士の相関性が非常に興味深いものでした。特に、喫煙スペースが、アイデア出し、気分転換、情報収集、コミュニケーションなど、すべての良い項目と関連性があり、重要な場所であることが面白い結果でした。ただ、時代が変わりつつあり、喫煙スペースに変わり得る新たなコミュニケーションスペースが必要だと感じました。

スマートウェルネスオフィスなどに関する取り組みで、日本もこれからは新たな認証制度を設け、働き方改革の中で働く人の環境に注目が集まることは大変重要なことと思います。働く時間の長さだけでなく、知的生産性の高いワークプレイスをどう作るか、どう運用するか、また知的生産性を実空間と実業務環境でどのように測定するのか、課題はますます多くなっていると思います。こうした中で先生のご見識をお聞き出来たこと、大変充実した時間となりました。

それでは、今後ともご指導を賜りたく、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。お忙しい中、貴重なお時間を賜りましたこと、厚くお礼を申し上げます。有り難うございました。